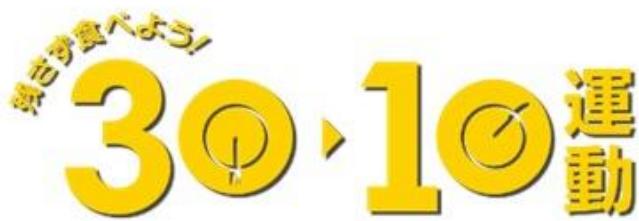
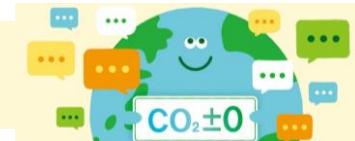


園児を対象とした 参加型環境教育事業

松本市 環境エネルギー部 環境・地域エネルギー課



ゼロカーボン市民アクションプラン in まつもと



参加型環境教育導入の経緯

市民の皆さん
環境を大切に思う心を
育てるには…

幼少期からの
意識付けが必要

園児を対象とした
環境教育の実施

テーマ

「ごみの分別と食べ残し」

資源を大切にする気持ち

食べ物を作った人への感謝の気持ち

ごみの分別の徹底

食べ残しの削減

ごみの減量化

参加型環境教育の考え方

キーワード：「参加型・とにかく楽しく！」



- ◆ クイズや質問をとおした双方向のやりとり
- ◆ 笑いの要素も取り入れて飽きさせない
- ◆ 園の意見を取り入れる
- ◆ 文字は使わず、視覚的なイメージで
- ◆ アニメーション、効果音等を多く使用

令和8年度 環境教育の概要

実施対象

市内保育園、幼稚園等の**年長児**
(R7実績：公立44園、私立18園)



実施時期

令和8年5月～令和9年1月

テーマ

「ごみの分別と食べ残し」

実施方法

園ごとに実施。市職員が説明。

実施スケジュール

R8.1月～ 環境教育実施を各園へ依頼

2月中旬 実施日を通知

R8.5月～R9.1月 環境教育実施（私立園は希望園のみ）

実施約1か月後にアンケート配布、回収

R9.3月 各園へアンケート結果を報告



環境教育の内容

「捨てたもの」や「食べ残したもの」はどうなる？

- ◆ 「ごみとして捨てられたもの」や「食べ残したもの」は焼却場で燃やされてしまうこと
- ◆ ごみと資源を分ければ、リサイクルされて新しいものに生まれ変わること
- ◆ 食べたものは元気のもとになること
- ◆ 心をこめて料理を作ってくれた人への感謝の気持ちが大切ということ など



分別してみよう！

ごみ箱に入っているものをチェック！



おどってみよう！

「おいしく飲んでリサイクル！」をダンス！



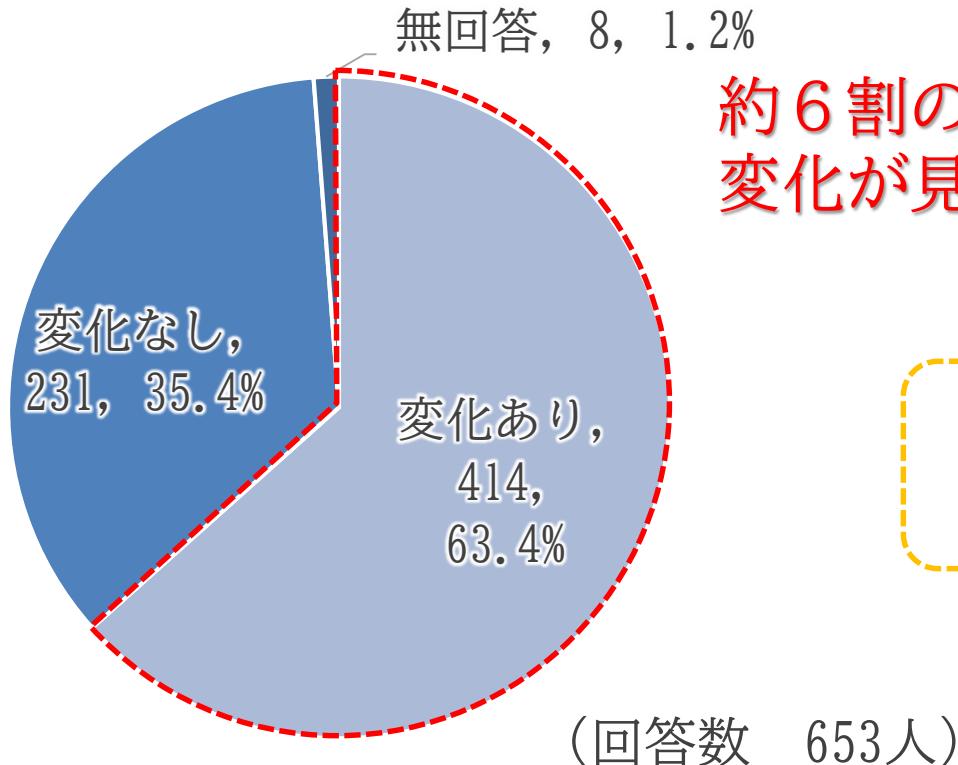
曲：名古屋市環境局提供

保護者アンケート結果 (R 6)

回収率

44.3% (1,607人中712人分を回収) ※内参加園児1,305名

園児の意識や行動の変化の割合



約6割の園児に意識や行動の変化が見られました。
(R5年度比 : +0.3ポイント)

8割以上の園児が家庭で環境教育の話をしています。

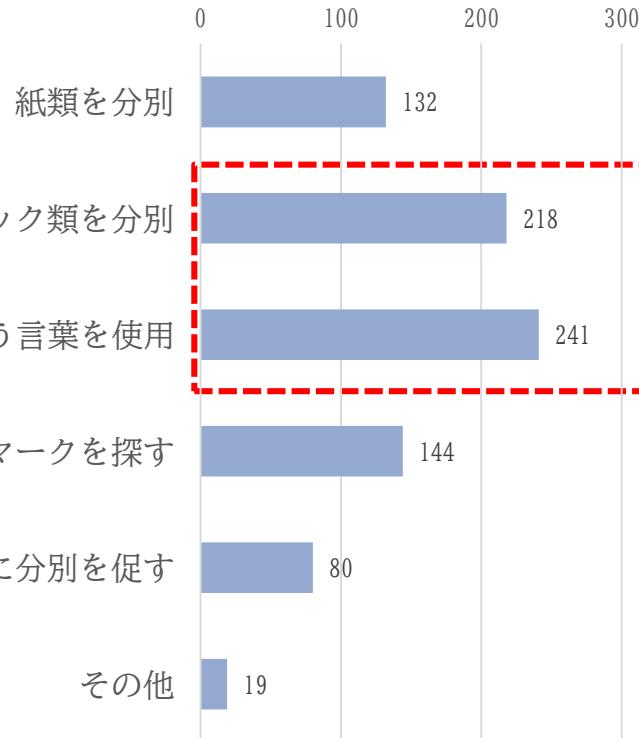


保護者アンケート結果 (R 6)

園児の変化の具体的な内容

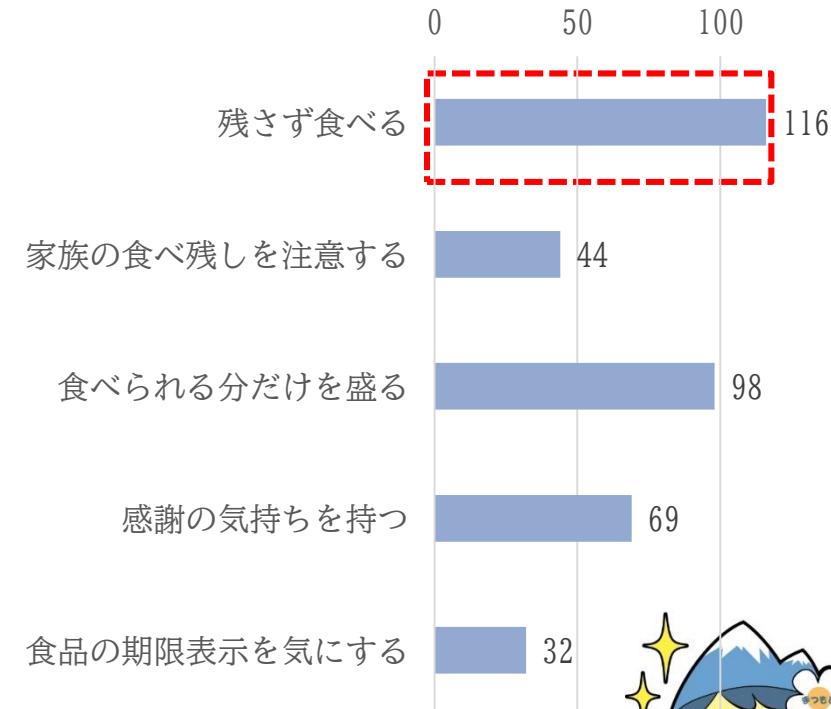
ごみの分別について

回答数 419人 (複数回答)



食べ残しについて

回答数 418人 (複数回答)



園児自身が取組むことができる、
身近な行動につながっていることがわかりました。



保護者アンケート結果 (R 6)

環境教育への自由記述

ごみの分別について

- ・「プラ」や「紙」などのマークを見つけて分別しようという意識が高くなつたようです。
- ・ゴミの分別は親の私達が主にやっていましたが、子供も進んでプラごみなど、分別してくれるようになりました。
- ・教育を受けてから、毎日、プラごみと紙類を意識して家族皆で過ごすようになりました。

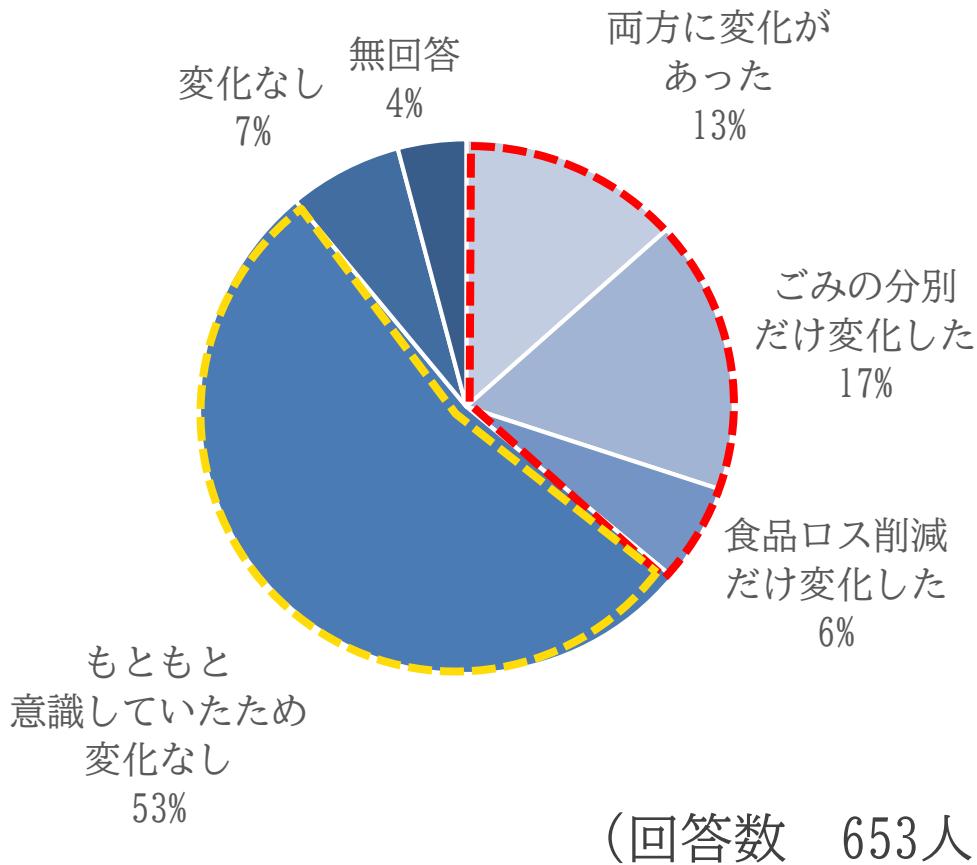


食べ残しについて

- ・親子で参加させていただき、一緒に食べ残しについて意識した生活ができるようになりとても嬉しかったです！
- ・物を大切にする、残さず食べることは、家庭の中でも話をし、教えていきたいと思います

保護者アンケート結果

保護者の意識や行動の変化の割合



3割以上の保護者に
意識や行動の変化が
見られました。

(R5年度比：▲3.9ポイント)

変化なしの保護者のうち
88%はもともと意識して
いたためと回答

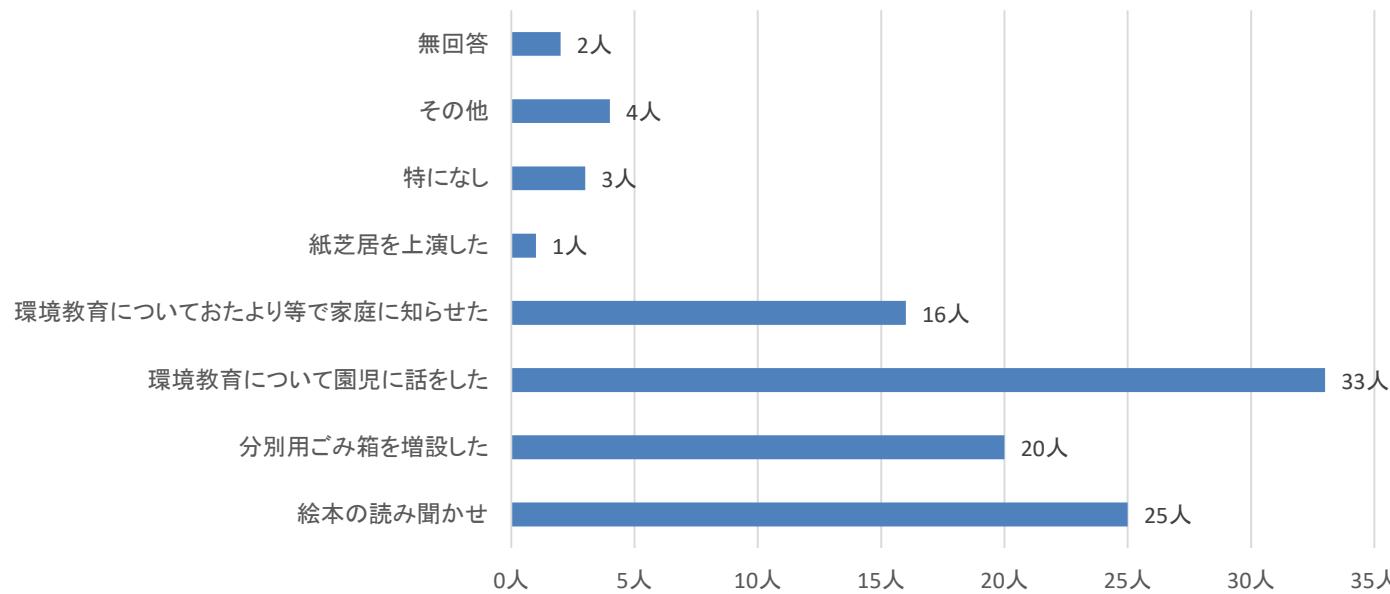


担任アンケート結果 (R 6)

回収率

98.3% (61園中60園分を回収) ※担任の先生71名分

各園での環境教育前後の取組み



多くの園で、環境教育について園児と話をし、啓発絵本の読み聞かせをしていただきました。

